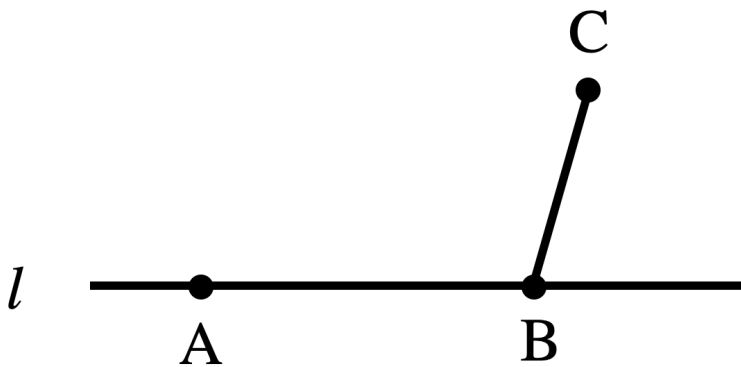


## 【中3数学 | 三平方の定理】

【1】右の図で、点Aと点Bは直線 $l$ 上にある異なる点で、点Cは直線 $l$ 上にない点であり、 $AB > BC$ である。  
直線 $l$ 上にあり、 $AP = CB + BP$ となる点Pを、定規とコンパスを用いて作図によって求め、点Pの位置を示す文字Pも書きなさい。  
ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。

《東京都》



【2】図のように、線分ABを直径とする円Oがあります。  
点Aを中心とし、半径が円Oの半径の $\sqrt{2}$ 倍である円を、定規とコンパスを使って作図しなさい。

《北海道》

